		候補者番号	水戸将史	牧山ひろえ	はたの君枝	佐々木 さやか	松沢 しげふみ	森下 正勝	オイカワ ユキヒサ	溝口 敏優	木村えい子	つゆき 順一	島村 大
		選挙区分	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川
		所属政党	日本維新の会	民主党	日本共産党	公明党	みんなの党	無所属	幸福実現党	維新政党・新風	社会民主党	みどりの風	自由民主党
【基礎質問】	問1	あなたが今回の選挙に当選し、政治家になった際、特に力を尽くして実現したい政策は何です か。次の中から【3つまで】選んでください。	地方分権／道州制	持続可能な社会保障制度の構築 医師の偏在や医師不足の解消に向けた取り組み 少子化対策／子育て支援	持続可能な社会保障制度の構築 税源委 教育改革	経済成長 被災地の復興 少子化対策／子育て支援	経済成長 憲法改正 その他【受動喫煙防止法の制定】	財政再建 憲法改正 その他【官営企業を全て民営企業に売却して国企業から税金を集める。】	日本の防衛予算の拡充 憲法改正 その他【教科書検定における、近隣諸国条項の撤回】	被災地の復興 教育改革 憲法改正	持続可能な社会保障制度の構築 税源委 その他【改憲ではなく、憲法の理念・条文を暮らしや共交に生かす】	被災地の復興 税源委 日中関係の関係改善	経済成長 持続可能な社会保障制度の構築 教育改革
	問2	真論NPOは、国民との約束（マニフェスト）を軸とした政治のサイクルが、強い民主主義を作るために不可欠であると考えています。あなたはこれについてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	無回答 ※
	問3	あなたは、所属政党が出しているマニフェストに納得し、責任を持ちたいと考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	十分納得しており、責任を持って取り組む	一部納得していない部分もあるが、責任を持って取り組む	十分納得しており、責任を持って取り組む	十分納得しており、責任を持って取り組む	十分納得しており、責任を持って取り組む	無回答 ※	十分納得しており、責任を持って取り組む	十分納得しており、責任を持って取り組む	十分納得しており、責任を持って取り組む	十分納得しており、責任を持って取り組む	十分納得しており、責任を持って取り組む
	問4	日本の政党政治の今後についてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	やがて自民党が分裂し、二大政党化に向かう	無回答	無回答	わからない	やがて自民党が分裂し、二大政党化に向かう	自民党を中心とした政治が長期化し、一強化する	既存の政党に不信が高まり、新しい政党が出現する	既存の政党に不信が高まり、新しい政党が出現する	少数野党が乱立する	既存の政党に不信が高まり、新しい政党が出現する	無回答 ※
	問5	あなたが、政治家になった際、任期中に必ず実現するという政策を、1つ具体的にお書きください。	道州制に向かっての憲法改正 地方に権限と財源を持たせて自立させる	私は、現在子育て中の二児の母親です。また、高齢の両親も抱えています。私は、子供たちの未来にも、親の世代の老後にも、責任を負わなければならない、責任世代の政治家として、まず日本を世界一、子育てがしやすい国にする政策を実行します。具体的には、待機児童0を全国的に実現します。そのためには、保育所の増設も急務ですが、それだけではなく、実際に働く親御さんたちが困っている問題の解決、具体的には、病気になった子供たちを預けられるように、病児保育の充実にも引き続き取り組みます。 また、高齢者にも目配りが必要です。国民の健康を守るため、誰もが低価格で医療サービスを受けることができる、「国民皆保険制度」を堅持し、安心の医療サービスを維持します。	憲法改悪をストップする。	起業・創業の担い手となる女性や若者の起業・創業支援策に取り組みます。例えば、起業準備期間の生活支援として貸与型の生活助成金「Neoビジネスチャレンジローン（仮称）」を創設。また、創業向け融資制度を抜本的に拡充し、金利の減免を行う他、経営支援などと一体となって、商業関係の起業家が集立つまでサポートする「商業インキュベーション施設」の設置など。	受動喫煙防止法の制定	アメリカ憲法は改悪すべき	教科書検定における近隣諸国条項を撤回し、いわゆる従軍慰安婦や南京事件など、歴史的事実に反する記述を、事実であるかのように記述する歴史教科書のあり方を改める。	現憲法破棄、自主独立憲法の制定。	脱原発と地域独占の電力体制を発・送・配電分離し、地域分散型エネルギーシステムに改革する。	3.11被害の実態調査を改めて緊急に実施する。自らの党の調査団長として現地に入り、特に放射能被害の実態を明らかにして公開する。今なお仮設住宅に暮らす人々の現状を国会内に伝え、新たな立法を行い救援を実施する。	その法制定以来、半世紀以上も経過した、国民皆保険制度をはじめとする社会保障制度を骨について、法制度の根本の見直しをはじめ、各社会保障関連・諸制度の抜本改革を図り、社会保障制度の再構築を実現するよう努めていきたいと考える。
	問6	あなたは、政治家になった際、自分の政治資金の使途について、毎年ホームページで公開しますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	公開しない	公開する	公開する	公開する	無回答	公開する	公開しない	公開しない	公開する	公開する	公開しない
	問7	あなたは、政党交付金（政党助成金）は必要な制度だと思いますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	どちらかといえば必要だと思う	どちらかといえば必要だと思う	不要だと思う	どちらかといえば必要だと思う	どちらかといえば必要だと思う	不要だと思う	どちらかといえば不要だと思う	どちらかといえば不要だと思う	必要だと思う	どちらかといえば必要だと思う	必要だと思う
【経済政策】	問8	２年で２%の物価上昇を目標に掲げ、日銀は異次元の金融緩和を実施しました。あなたは、２年間の金融緩和で物価が２%上がると思いますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	２年で２%の物価上昇は可能	２年で２%の物価上昇は可能	無回答	２年で２%の物価上昇は可能	２年で２%の物価上昇は可能	時間をかけても２%の物価上昇は不可能	２年で２%の物価上昇は可能	２年で２%の物価上昇は可能	わからない	わからない	２年で２%の物価上昇は可能
	問9	政府は、アベノミクスの第２の矢として、24年度補正予算、25年度当初予算の15ヶ月予算を実定し、機動的な財政政策を行いました。あなたは、このような財政政策を今後も続けるべきだと思いますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	今回限りにするべき	今回限りにするべき	無回答	必要があれば実施するべき	必要があれば実施するべき	今回限りにするべき	必要があれば実施するべき	必要があれば実施するべき	今回限りにするべき	わからない	必要があれば実施するべき
	問10	あなたは日本経済を成長させるために、何が必要だと思いますか。次の中から、特にあなたが必要だと思う政策を【2つまで】選んでください。	投資減税 その他【道徳教育の必修化。学校週6日制の復活と新しい教員免許制度の導入。】	所得の増加 社会保障制度の立て直し	所得の増加 社会保障制度の立て直し	所得の増加 科学技術イノベーション政策	徹底した規制緩和 TPPへの参加	財政健全化 その他【営業を払い下げ全て民業企業に売却して民企業から税金を納める人間を使やすべき】	TPPへの参加 科学技術イノベーション政策	科学技術イノベーション政策 日本銀行と協調した金融緩和	所得の増加 社会保障制度の立て直し	社会保障制度の立て直し 再生可能エネルギーの導入促進	特区の活用 社会保障制度の立て直し
	問11	あなたは、アベノミクスの今後についてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	失敗すると思う	失敗すると思う	失敗すると思う	成功すると思う	失敗すると思う	わからない	非常に困難であるが、何とか成功させる必要がある	成功すると思う	失敗すると思う	失敗すると思う	成功すると思う
【財政再建】	問12	あなたは、現状のまま日本の財政再建が可能だと思いますか。次の中から、【1つだけ】選んでください。	既に破綻している	日本の財政再建は困難 ※	無回答	日本の財政再建は可能	日本の財政再建は困難	既に破綻している	無回答	日本の財政再建は可能	日本の財政再建は困難	日本の財政再建は困難	無回答 ※
	問13	政府は現在、日本の財政再建に関して2015年までのプライマリーバランス（以下、PB）の赤字の半減、2020年までにPBの黒字化、2021年度以降国と地方の公債等残高の対GDP比を安定的に低下させることを掲げています。あなたは現状でその目標を達成できると思いますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	2015年のPB赤字の半減、2020年のPB黒字化ともに達成可能	2015年のPB赤字の半減、2020年のPB黒字化ともに達成は困難	2015年のPB赤字の半減、2020年のPB黒字化ともに達成は困難	2015年のPB赤字の半減、2020年のPB黒字化ともに達成可能	2015年のPB赤字の半減の達成は困難だが、2020年のPB黒字化の達成は可能	2015年のPB赤字の半減、2020年のPB黒字化ともに達成は困難 ※	無回答	2015年のPB赤字の半減の達成は困難だが、2020年のPB黒字化の達成は可能	2015年のPB赤字の半減、2020年のPB黒字化ともに達成は困難	2015年のPB赤字の半減、2020年のPB黒字化ともに達成は困難	2015年のPB赤字の半減、2020年のPB黒字化ともに達成可能
	問14	消費税は、2014年４月に３%増、2015年10月に５%増が予定されています。あなたは、これらの増税を実行するべきだと思いますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	わからない	無回答	３%、５%の増税ともに実行するべきではない	３%、５%の増税ともに実行するべき	３%、５%の増税ともに実行するべきではない	３%、５%の増税ともに実行するべきではない	３%、５%の増税ともに実行するべきではない	３%、５%の増税ともに実行するべきではない	３%、５%の増税ともに実行するべきではない	３%、５%の増税ともに実行するべきではない	無回答 ※
	問15	消費税の10%への増税後、さらなる増税が必要だと思いますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	わからない	増税は必要ない	増税は必要ない	増税は必要ない	増税は必要ない	無回答 ※	増税は必要ない	増税は必要ない	増税は必要ない	わからない	無回答
【社会保障制度】	問16	あなたは、これから急激に進む高齢化の中で、現在の社会保障制度は持続可能だと思いますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	既に破綻している	このままいけば破綻しかねない	無回答 ※	持続可能だと思う	このままいけば破綻しかねない	既に破綻している	既に破綻している	このままいけば破綻しかねない	このままいけば破綻しかねない	このままいけば破綻しかねない	このままいけば破綻しかねない
	問17	社会保障制度において、若者と高齢者の間で世代間格差が出てきています。現在の年金の支給開始年齢（65歳）をさらに引き上げることについてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	賛成	無回答	反対	反対	賛成	反対	賛成	反対	反対	反対	無回答 ※
	問18	あなたは、混合診療の導入についてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んで下さい。	賛成	反対	反対	反対	賛成	反対	賛成	反対	反対	反対	無回答 ※
【農業】	問19	農業における高齢化と担い手不足が問題となっています。あなたは、10年後の水田農業をどのようにしたいと思いますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	大規模農家が80%を占める農業	兼業農家や小規模経営を含む意欲あるすべての農家が継続して従事できる農業	兼業農家や小規模経営を含む意欲あるすべての農家が継続して従事できる農業	兼業農家や小規模経営を含む意欲あるすべての農家が継続して従事できる農業	兼業農家や小規模経営を含む意欲あるすべての農家が継続して従事できる農業	大規模農家が80%を占める農業	大規模農家が80%を占める農業	兼業農家や小規模経営を含む意欲あるすべての農家が継続して従事できる農業	兼業農家や小規模経営を含む意欲あるすべての農家が継続して従事できる農業	兼業農家や小規模経営を含む意欲あるすべての農家が継続して従事できる農業	兼業農家や小規模経営を含む意欲あるすべての農家が継続して従事できる農業
【エネルギー政策】	問20	あなたは将来の原発依存についてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	将来的に原発は ゼロにすべき	原発の活用はやむをえないが、徐々に依存度を減らすべき	将来的に原発は ゼロにすべき	将来的に原発は ゼロにすべき	将来的に原発は ゼロにすべき	原発の活用はやむをえないが、徐々に依存度を減らすべき	今後も原発を活用すべき	原発の活用はやむをえないが、徐々に依存度を減らすべき	将来的に原発は ゼロにすべき	将来的に原発は ゼロにすべき	原発の活用はやむをえないが、徐々に依存度を減らすべき
	問21	原子力規制委員会が原子力発電所の新規制基準を決定し、７月８日から実施されます。原発の再稼働についてどのように考えますか。次の中から【1つだけ】選んで下さい。	再稼働には賛成	再稼働には反対	再稼働には反対	わからない	再稼働には反対	再稼働には賛成	再稼働には賛成	再稼働には賛成	再稼働には反対	再稼働には反対	再稼働には賛成 ※
【地方】	問22	あなたは、将来の道と地方の関係についてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	道州、基礎自治体の二層からなる制度	道州、基礎自治体の二層からなる制度	現在の制度のままでよい	道州、基礎自治体の二層からなる制度	道州、基礎自治体の二層からなる制度	現在の制度のままでよい	現在の制度のままでよい	現在の制度のままでよい	広域連合、都道府県、基礎自治体の三層からなる制度	道州、都道府県、基礎自治体の三層からなる制度	道州、基礎自治体の二層からなる制度 ※
【外交・安全保障】	問23	あなたは、尖閣問題で今後、日本政府がとるべき対応についてどう考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	日本の実効支配をより強化するべき	主権は主張するが、平和的解決をめざす	主権は主張するが、平和的解決をめざす	まずは県民的な軍事衝突を回避するため、両国で話し合う	主権は主張するが、平和的解決をめざす	日本の実効支配をより強化するべき	日本の実効支配をより強化するべき	日本の実効支配をより強化するべき	主権は主張するが、平和的解決をめざす	まずは県民的な軍事衝突を回避するため、両国で話し合う	日本の実効支配をより強化するべき
	問24	防衛費は、2013年度予算において、12年度の予算に比べて400億円の増額がなされました。あなたは、今後の防衛費についてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	今後も増やしていく必要がある	今年の予算の水準を維持する	削減していく必要がある	今年の予算の水準を維持する	今後も増やしていく必要がある	今後も増やしていく必要がある	今後も増やしていく必要がある	今後も増やしていく必要がある	削減していく必要がある	削減していく必要がある	無回答 ※
	問25	政治家になった後、靖国神社に参拝しますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	参拝する	参拝しない	参拝しない	参拝しない	無回答	参拝する	参拝する	参拝する	参拝しない	参拝する	参拝する
【憲法】	問26	あなたは憲法の改正についてどのように考えていますか。次の中から【1つだけ】選んでください。	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成 ※	賛成	賛成	反対	反対	賛成
【備考】				【問12】現在の自公の政権では	【問16】抜本的改革によって持続可能にする			【問3】無所属なので党には従わない 【問13】具体策が何もない 【問15】一度増税したら減税の具体的方策がないのだから無理。 【問26】アメリカ憲法は日本には合わない。アメリカは土地が広く無限状態だが日本は違う。					【問2】自由民主党では、マニフェストという表現ではなく、「選挙公約」との呼び名で統一しており、マニフェストという表現を各くまでも前提とした本質問に対しては、言葉の表現が異なれば、質問文全体への解釈も多少ないとも異なってくるため、安易な回答を差し控えさせていただきたく、本問に対する回答に番号「1」を加えさせていただき、回答における誤解の生ずるおそれを弱るため本註解を附す。 【問4】本質問への回答についてであるが、その選択肢を精査するところ、その段中に不適切な表現がみられることもあり、このようなかたちでの質問への回答の意味はなく、よって、本問への回答は差し控えさせていただきたい。 【問12】財政再建の方法としては、規制改革をはじめとする成長戦略を重視する経済政策によるもの、行政改革等の構造改革による方法など、幾重もの方法が複合的に作用しあうことにより成され得るものであり、いづれの方法であれど、現状を維持するのの考え方のままでの財政再建またそれにかかる改革はなく、極なく、したがって、「現状のまま」 【問13】財政的な消費税を巡る歴代政権にわたる国民負担増を乗れた意義、今時に消費税率の引き上げに向けた消費税制度の見直しに関して、その方向性そのものについては将来的な必要性等を踏まえた推測するようなところ必ずしも否定しうるものではなく、将来的にある時点における国民の生活の状況如何によるところ、これは、いかなる可能性も排除し得るものではなく、逆に、国民の未来における発展と繁栄を願いまた政治として考えていくのであらば、あらゆる可能性を眼中にいれた方策の検討がなされるようあめられて然るべきであ る。したがって、本件に関しては、幅広い観点からの考察及びに検討がなされていることが期待されるものであるが、一方、現段階においては、広くまずもって経済成長の可能性が各界各方面より主張及びに指摘されているところであり、税負担の増加によらない財政再建等の方策の可能性の余地が未だ多くを占めるとの意見が強く、現在も論争のあるところであり、未だ国民的な論議も熟していないとは到底言い難い状況であることに鑑明の余地はないことは十二分に認識している。ゆえに、種種の可能性を排除することはしないものの、なし得る限りの国民の負担となるような方策とは別の代行手段に替えることが可能とあらばその可能性の実現に注力していくことが本来あるべき政治に携わる者の役務であるとの認識も強くされるべきものであり、そのような考えから、未だ、経済成長を図ることによる財政再建等の余地があるので 【問15】本質問の趨旨に鑑みるところ、消費税の税率の引き上げに関する見解に関しては すでに述べたとおりであるが、さらなる税率引き上げ等を巡る今後の見通しについては、現段階において、激しい国際事情の変化にも鑑みるところ、ここ数年の後の我が国並びに世界の経済並びに社会の情勢が如何様なるものとなっているかについてさえ少なくとも責任ある政治に携わる立場としては容易に推測しまたは言及することは適切ではなくまた現代のような時代の流れの速さでは近い将来においても予見することは難しいといま、本問への回答は責任ある政治に携わる者としては当然のことながらし得難いものである。 【問16】我が国の社会保障制度は、開始する制度すべてこれだけ、その機能は今にまでさかのぼった再検証と社会保障自体を深く考察考察し、直しうるその制度の再構築を 【問17】年金の支給開始年齢のさらなる引き上げについて、その主な負担増となる世代が現在の若い人たちであり、現在、若者を中心として年金保険料の未納者数が増加の傾向にある中で、それらの世代にさらなる負担増を求めてもそれが効果的に機能していくのかという懸念があり、より効率的に機能する社会保障制度の再構築の方策が検討されていことが重要と考える。そこで、まずは若い人たちの信頼を取り戻すための制度体制の再構築を試み、それによってもなお年金の支給開始年齢を65歳以上に引き上げていく必要性が生じ得るのであれば、その段階で、その必要性に応じた制度上の措置を施すことと していくべき 【問18】混合診療の解禁に関しては、未だ多くの論争の渦中にあり、政治としても、また、日本国民の未来にわたる責任を負う政権にあっても、未熟な議論のままでの安易なる判断をすることは、ひいては国民の利益を損うことも危惧されるものであり、軽率な言動や本問題にあたる行動は政治において未だ差し控えられるべき段階にある。したがって、本問への回答は保留とさせていただきたい。 【問21】原子力発電において、そもそも「原子力」という一種の技術自体は大変高尚なものであり、その使い道を深く考慮したうえでの使用であれば、大変評価しうるものであることに疑う余地はなく、その使われ方が昨今のあらゆる原子力技術に対する懸念なり、疑念なりを招いているものと認識しているところである。したがって、その問題となる使われ方の一つとして挙げられるものとして、過度な原子力発電への我が国の依存体質があると考え、その体質は脱却の方向で改善がなされていくべきである。他方、今後もこれまでと同様のかたちで、原子力発電の維持を図るのであれば、政府の原子力規制委員会により発令された新規制基準のもとで、原子力発電所が立地する地域住民の了が得られていることを前提とするのであれば、その稼働は否むことなく純粋に容認され得るべきものであると解している。 【問22】ひとまずめるべきは現行制の在り様は、「地域主権型道州制」である。10程度の道州と250程度の基礎自治体という二階層の地域政府と、機能を大幅に簡潔し国家全体として取り組まれていくべき範囲にその活動内容を限定した中央政府からなる新しい「日本のかたち」である。 【問23】現在、我が国の安全保障体制を取り巻く環境は変化が著しく、いかなる環境の変化においても適応していくことのできる体制が整備されていく必要があることに異存はない。したがって、国防費を単に増額することは同意し難いが、必要性を国民が理解した上であれば、増額もやむを得ないと考える。ゆえに、これからの日本社会における国防政策については、健全な国防行政の充実・整備が必要である。